

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 日本ユニシス株式会社

コード番号 8056 URL <http://www.unisys.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 舛井 勝人

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長

(氏名) 大友 勝博

TEL 03-5546-4111

四半期報告書提出予定日 平成21年8月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	54,619	△3.2	△3,718	—	△3,765	—	△2,669	—
21年3月期第1四半期	56,396	—	△3,584	—	△3,566	—	△2,326	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△27.83	—
21年3月期第1四半期	△24.26	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	210,403	72,256	33.8	740.58
21年3月期	233,546	75,464	31.7	771.94

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 71,031百万円 21年3月期 74,038百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	137,000	△6.7	1,500	△63.6	1,200	△68.8	400	△76.0	4.17
通期	310,000	△0.0	16,000	0.7	15,000	△0.8	8,200	—	85.49

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	109,663,524株	21年3月期	109,663,524株
---------------------	-------------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	13,750,957株	21年3月期	13,750,874株
-----------	-------------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	95,912,600株	21年3月期第1四半期	95,873,943株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年5月11日発表の連結業績予想を修正していません。上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は、本資料における見通しと異なる可能性があることをご承知おきください。なお、上記の業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の4ページをご参照下さい。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間のわが国経済は、一部で持ち直しの動きがみられるものの、世界的な金融危機の影響や、世界景気の下振れ懸念などのリスク要因を抱え、先行きは依然として厳しく、不透明な状況が続いております。

情報サービス市場においても、企業業績の悪化を受け、情報システムへの投資意欲は後退傾向にあり、「先送り」、「予算削減」、および「投資対効果（ROI）効率の高い内容への限定」等、慎重な姿勢が続いていることから、経営環境は厳しさを増しております。

このような環境において、日本ユニシスグループは、お客さまと価値を共有するという経営コンセプト（U&U®：Users&Unisys）のもと、「高成長企業集団への脱皮」という将来ビジョンを掲げ、この実現に向け、当社基盤事業である「システムインテグレーション事業の強化」とともに、「ICT（Information and Communication Technology）市場での事業領域の拡大」と「企業体質の強化」を重点施策とし取り組んでおります。

まず、事業拡大面においては、各事業部門に企画部を新設し、マーケティング機能および現場支援機能を強化しました。お客さまの視点に立った、より付加価値の高い新ビジネスを創出することを目的に活動を開始し、電気自動車（EV）やプラグインハイブリッド車（pHV）の「充電インフラ」向けシステムの提供や、自動車事故削減やエコ運転を支援するICTサービス『無事故プログラムDR™（ドライブレコーダー）』の提供など、新たな事業展開に向けた取り組みの効果も出始めております。

また、基盤事業のシステムインテグレーション事業に加え、ICTサービス部門と各事業部門が連携し、アウトソーシングやSaaS（Software as a Service）など、サービス利用型事業の拡大にも引き続き注力してまいりました。これらの取り組みの一環として、SaaS型ビジネスへの展開を図る事業者向けに、当社が保有するiDC（internet Data Center）基盤上で各種アプリケーションの実行環境やシステム連携機能などを利用できる『SaaSプラットフォーム・サービス』の提供、ICT資産の効果的な投資と管理コスト削減を可能にするICT資産管理ソリューションの提供などを行い、多数の引き合いをいただいております。

さらに、オープン系のシステム構築におけるリスク削減、品質向上、および安定稼働を実現するため、長年の企業システム構築で蓄積してきた知的財産を体系化・標準化して、システム基盤『AtlasBase®（アトラスベース）』として発表しました。すでに当社の大・中規模オープン系システム構築プロジェクトの約40%に『AtlasBase®』を適用済みであり、今後サービス推進体制をより強化してまいります。

一方、企業体質の強化面においては、技術部門を一元化し、事業戦略や商品戦略と連携した技術戦略の策定を行うとともに、グループ内の技術をより迅速に利用・適用できる環境を整備いたしました。これらの取り組みは、新たな事業機会の発掘につながるものと考えております。

また、より一層のサービス品質、採算性の向上を図るべく、ソフトウェア検査部を新設し、大規模プロジェクトを中心としたシステム開発上流工程の成果物の現物検査を強化することで、不具合の早期発見に努めております。

当第1四半期連結会計期間の連結業績につきましては、売上高は、ネットワークインテグレーションおよびハードウェアにて売上が減少したこと等により、売上高合計では546億19百万円（前年同期比3.2%減少）となりました。

利益面につきましては、販売費及び一般管理費の減少があったものの、売上高の減少にともない売上総利益が減少した結果、営業損益は37億18百万円の損失（前年同期は35億84百万円の損失）、経常損益は37億65百万円の損失（前年同期は35億66百万円の損失）、四半期純損益は26億69百万円の損失（前年同期は23億26百万円の損失）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、主として売掛金が減少したことにより、前連結会計年度末比231億42百万円減少の2,104億3百万円となりました。

負債につきましては、買掛金の減少、コマーシャル・ペーパーの償還、借入金の返済等により前連結会計年度末比199億35百万円減少の1,381億46百万円となりました。

純資産につきましては、722億56百万円となり、自己資本比率は33.8%と、前期末比2.1ポイント改善いたしました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という）につきましては、営業活動により得られた資金等を、ソフトウェアの取得および借入金の返済に充当いたしました。

その結果、当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物残高は前連結会計年度末比35億51百万円減少の324億94百万円となりました。

営業活動により得られた資金につきましては、売上債権の減少等により104億26百万円の収入（前年同期比28.0%減少）となりました。

投資活動により支出した資金につきましては、アウトソーシング用コンピュータおよびソフトウェア開発等による固定資産の取得等により19億91百万円の支出（前年同期比55.7%減少）となりました。

財務活動により支出した資金につきましては、借入金の返済、コマーシャル・ペーパーの償還等により119億99百万円の支出（前年同期比29.1%増加）となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月11日発表の連結業績予想から変更はございません。

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し前連結会計年度に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(追加情報)

進行基準の適用範囲の変更

従来、当社のソフトウェアの請負開発契約のうち、連結会計年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる原価規模100百万円以上の契約については進行基準を、その他の契約については検収基準を適用しておりました。しかし、当社及び一部の連結子会社のプロジェクト管理体制の見直しを行い、当第1四半期連結会計期間に着手したソフトウェアの請負開発契約または工事契約から、より規模の小さな案件についても精度の高い進捗管理が可能となっております。したがって、当第1四半期連結会計期間より、当第1四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる当社及び一部の連結子会社の原価規模50百万円以上の契約について進行基準を適用しております。なお、これによる損益への影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,494	36,146
受取手形及び売掛金	42,262	66,285
商品及び製品	8,109	6,797
仕掛品	7,360	4,709
原材料及び貯蔵品	216	227
繰延税金資産	12,640	10,389
その他	11,327	9,614
貸倒引当金	△489	△481
流動資産合計	113,922	133,687
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,455	4,565
機械装置及び運搬具（純額）	9,408	10,354
その他（純額）	4,973	4,932
有形固定資産合計	18,836	19,852
無形固定資産		
のれん	3,679	3,733
ソフトウェア	21,318	21,472
その他	73	69
無形固定資産合計	25,071	25,275
投資その他の資産		
投資有価証券	15,772	15,505
繰延税金資産	14,950	16,307
前払年金費用	10,764	12,089
その他	11,669	11,463
貸倒引当金	△585	△636
投資その他の資産合計	52,572	54,729
固定資産合計	96,480	99,858
資産合計	210,403	233,546

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,222	24,927
短期借入金	10,675	12,779
1年内返済予定の長期借入金	14,945	15,033
コマーシャル・ペーパー	3,000	11,000
未払法人税等	108	2,350
事業構造改革損失引当金	5,155	6,161
その他の引当金	710	776
その他	33,726	30,247
流動負債合計	84,544	103,275
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	39,522	40,620
繰延税金負債	938	1,035
退職給付引当金	1,308	1,308
その他の引当金	232	225
負ののれん	50	54
その他	1,548	1,561
固定負債合計	53,601	54,805
負債合計	138,146	158,081
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,483	5,483
資本剰余金	15,475	15,475
利益剰余金	69,544	72,932
自己株式	△19,260	△19,260
株主資本合計	71,242	74,631
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△245	△626
繰延ヘッジ損益	7	20
為替換算調整勘定	26	13
評価・換算差額等合計	△211	△592
新株予約権	595	600
少数株主持分	629	825
純資産合計	72,256	75,464
負債純資産合計	210,403	233,546

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
売上高	56,396	54,619
売上原価	43,602	42,129
売上総利益	12,793	12,489
販売費及び一般管理費	16,377	16,207
営業損失(△)	△3,584	△3,718
営業外収益		
受取利息	58	38
受取配当金	228	133
その他	62	87
営業外収益合計	350	259
営業外費用		
支払利息	313	275
その他	18	31
営業外費用合計	332	306
経常損失(△)	△3,566	△3,765
特別利益		
固定資産売却益	0	—
新株予約権戻入益	—	65
その他	—	16
特別利益合計	0	81
特別損失		
投資有価証券評価損	22	1
貸倒引当金繰入額	36	—
その他	28	224
特別損失合計	86	226
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,652	△3,910
法人税、住民税及び事業税	4	31
法人税等調整額	△1,204	△1,068
法人税等合計	△1,200	△1,037
少数株主損失(△)	△126	△203
四半期純損失(△)	△2,326	△2,669

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△3,652	△3,910
減価償却費	3,580	3,329
のれん償却額	24	54
負ののれん償却額	△4	△3
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△38	0
事業構造改革損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△1,006
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△267	△101
受取利息及び受取配当金	△287	△171
支払利息	313	275
売上債権の増減額 (△は増加)	40,131	24,023
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△8,228	△3,953
仕入債務の増減額 (△は減少)	△14,189	△8,708
その他	△66	3,549
小計	17,315	13,376
利息及び配当金の受取額	289	177
利息の支払額	△160	△116
法人税等の支払額	△2,968	△3,012
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,476	10,426
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,967	△428
有形固定資産の売却による収入	40	16
無形固定資産の取得による支出	△2,298	△1,618
投資有価証券の取得による支出	△282	△1
その他	9	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,497	△1,991
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,300	△2,094
長期借入金の返済による支出	△2,000	△1,186
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△4,500	△8,000
自己株式の取得による支出	△0	△0
ストックオプションの行使による収入	11	—
配当金の支払額	△546	△644
少数株主への配当金の支払額	△36	△5
その他	74	△68
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,297	△11,999
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	13
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	670	△3,551
現金及び現金同等物の期首残高	21,603	36,046
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,274	32,494



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）および当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

当社グループは、コンピュータ、ソフトウェア、その他関連商品ならびにこれらに関する各種サービスを提供する単一事業区分の業務を営んでいるため、事業の種類別セグメント情報の記載を行っていません。

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）および当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

連結売上高の合計に占める日本の割合が90%を越えるため、所在地別セグメント情報の記載を行っていません。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）および当第1四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年6月30日）

連結売上高に対する海外売上高の割合が僅少なため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 6. その他の情報

「参考資料」

四半期に係る連結財務諸表等

## (1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 6月30日)	増減	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)
I 売上高				
サービス	44,435	44,271	△ 164	△0.4
ソフトウェア	4,582	4,273	△ 308	△6.7
ハードウェア	7,377	6,073	△ 1,304	△17.7
計	56,396	54,619	△ 1,777	△3.2
II 売上原価	43,602	42,129	△ 1,472	△3.4
売上総利益	12,793	12,489	△ 304	△2.4
III 販売費及び一般管理費				
販売費	2,091	1,813	△ 277	△13.3
一般管理費	14,286	14,393	107	0.8
計	16,377	16,207	△ 170	△1.0
営業損失 (△)	△ 3,584	△ 3,718	△ 134	-
IV 営業外収益				
受取利息	58	38	△ 20	△34.8
受取配当金	228	133	△ 95	△41.7
その他	62	87	24	39.6
計	350	259	△ 91	△26.0
V 営業外費用				
支払利息	313	275	△ 38	△12.4
その他	18	31	13	72.3
計	332	306	△ 25	△7.7
経常損失 (△)	△ 3,566	△ 3,765	△ 199	-
VI 特別利益				
固定資産売却益	0	-	△0	△100.0
新株予約権戻入益	-	65	65	-
その他	-	16	16	-
計	0	81	81	-
VII 特別損失				
投資有価証券評価損	22	1	△ 20	△91.0
貸倒引当金繰入額	36	-	△ 36	△100.0
その他	28	224	195	692.1
計	86	226	139	161.0
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 3,652	△ 3,910	△ 257	-
法人税等	△ 1,200	△ 1,037	163	-
少数株主損失 (△)	△ 126	△ 203	△ 77	-
四半期純損失 (△)	△ 2,326	△ 2,669	△ 343	-

※当第1四半期連結累計期間から、前連結会計年度まで全額「サービス」に含めておりました連結子会社エス・アンド・アイ㈱の売上高を、「サービス」と「ハードウェア」に区分掲記することといたしました。  
これにあわせ前第1四半期連結累計期間の売上についても、同社の売上高のうち、3億71百万円を「サービス」から「ハードウェア」に組替えております。

## (2) (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	当第1四半期 連結会計期間末 (平成21年 6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年 3月31日)	増減	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)
(資産の部)				
I 流動資産				
現金及び預金	32,494	36,146	△ 3,651	△10.1
受取手形及び売掛金	42,262	66,285	△ 24,023	△36.2
商品及び製品	8,109	6,797	1,312	19.3
仕掛品	7,360	4,709	2,651	56.3
原材料及び貯蔵品	216	227	△ 10	△4.5
繰延税金資産	12,640	10,389	2,250	21.7
その他	11,327	9,614	1,713	17.8
貸倒引当金	△ 489	△ 481	△ 7	-
流動資産合計	113,922	133,687	△ 19,765	△14.8
II 固定資産				
1. 有形固定資産				
建物及び構築物 (純額)	4,455	4,565	△ 110	△2.4
機械装置及び運搬具 (純額)	9,408	10,354	△ 946	△9.1
その他 (純額)	4,973	4,932	40	0.8
有形固定資産合計	18,836	19,852	△ 1,016	△5.1
2. 無形固定資産				
のれん	3,679	3,733	△ 54	△1.4
ソフトウェア	21,318	21,472	△ 153	△0.7
その他	73	69	3	4.6
無形固定資産合計	25,071	25,275	△ 204	△0.8
3. 投資その他の資産				
投資有価証券	15,772	15,505	266	1.7
繰延税金資産	14,950	16,307	△ 1,356	△8.3
前払年金費用	10,764	12,089	△ 1,324	△11.0
その他	11,669	11,463	206	1.8
貸倒引当金	△ 585	△ 636	50	-
投資その他の資産合計	52,572	54,729	△ 2,157	△3.9
固定資産合計	96,480	99,858	△ 3,377	△3.4
資産合計	210,403	233,546	△ 23,142	△9.9

科目	当第1四半期 連結会計期末 (平成21年 6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年 3月31日)	増減	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)
(負債の部)				
I 流動負債				
支払手形及び買掛金	16,222	24,927	△ 8,704	△34.9
短期借入金	10,675	12,779	△ 2,103	△16.5
1年内返済予定の長期借入金	14,945	15,033	△ 88	△0.6
コマーシャル・ペーパー	3,000	11,000	△ 8,000	△72.7
未払法人税等	108	2,350	△ 2,242	△95.4
事業構造改革損失引当金	5,155	6,161	△ 1,006	△16.3
その他の引当金	710	776	△ 65	△8.4
その他	33,726	30,247	3,478	11.5
流動負債合計	84,544	103,275	△ 18,731	△18.1
II 固定負債				
社債	10,000	10,000	-	-
長期借入金	39,522	40,620	△ 1,097	△2.7
繰延税金負債	938	1,035	△ 96	△9.4
退職給付引当金	1,308	1,308	0	0.0
その他の引当金	232	225	7	3.2
負ののれん	50	54	△ 3	△7.1
その他	1,548	1,561	△ 12	△0.8
固定負債合計	53,601	54,805	△ 1,203	△2.2
負債合計	138,146	158,081	△ 19,935	△12.6
(純資産の部)				
I 株主資本				
資本金	5,483	5,483	-	-
資本剰余金	15,475	15,475	-	-
利益剰余金	69,544	72,932	△ 3,388	△4.6
自己株式	△ 19,260	△ 19,260	△0	-
株主資本合計	71,242	74,631	△ 3,388	△4.5
II 評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	△ 245	△ 626	381	-
繰延ヘッジ損益	7	20	△ 13	△64.5
為替換算調整勘定	26	13	13	103.7
評価・換算差額等合計	△ 211	△ 592	381	-
III 新株予約権	595	600	△ 4	△0.8
IV 少数株主持分	629	825	△ 195	△23.7
純資産合計	72,256	75,464	△ 3,207	△4.3
負債純資産合計	210,403	233,546	△ 23,142	△9.9

## (3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科目	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 6月30日)	増減
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期純損失 (△)	△ 3,652	△ 3,910	△ 257
減価償却費	3,580	3,329	△ 251
のれん償却額	24	54	29
負ののれん償却額	△ 4	△ 3	0
退職給付引当金の増減額 (△ は減少)	△ 38	0	38
事業構造改革損失引当金の 増減額 (△ は減少)	-	△ 1,006	△ 1,006
その他の引当金の増減額 (△ は減少)	△ 267	△ 101	165
受取利息及び受取配当金	△ 287	△ 171	115
支払利息	313	275	△ 38
売上債権の増減額 (△ は増加)	40,131	24,023	△ 16,107
たな卸資産の増減額 (△ は増加)	△ 8,228	△ 3,953	4,275
仕入債務の増減額 (△ は減少)	△ 14,189	△ 8,708	5,480
その他	△ 66	3,549	3,615
小計	17,315	13,376	△ 3,939
利息及び配当金の受取額	289	177	△ 111
利息の支払額	△ 160	△ 116	44
法人税等の支払額	△ 2,968	△ 3,012	△ 43
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,476	10,426	△ 4,050
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,967	△ 428	1,539
有形固定資産の売却による収入	40	16	△ 24
無形固定資産の取得による支出	△ 2,298	△ 1,618	679
投資有価証券の取得による支出	△ 282	△ 1	280
その他	9	41	31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,497	△ 1,991	2,506
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の純増減額 (△ は減少)	△ 2,300	△ 2,094	205
長期借入金の返済による支出	△ 2,000	△ 1,186	813
コマーシャル・ペーパーの 増減額 (△ は減少)	△ 4,500	△ 8,000	△ 3,500
自己株式の取得による支出	△ 0	△ 0	△ 0
ストックオプションの行使による収入	11	-	△ 11
配当金の支払額	△ 546	△ 644	△ 97
少数株主への配当金の支払額	△ 36	△ 5	31
その他	74	△ 68	△ 143
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,297	△ 11,999	△ 2,702
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	△ 9	13	23
<b>V 現金及び現金同等物の増減額 (△ は減少)</b>	670	△ 3,551	△ 4,222
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	21,603	36,046	14,442
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	22,274	32,494	10,220